

子宮頸部腺癌の検出における p16/Ki67 二重免疫細胞化学染色の有用性に関する検討

1. 研究の対象

2017 年 10 月から 2022 年 12 月までに、当院で子宮頸部細胞診検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的：p16/Ki67 二重免疫細胞化学染色を行い p16/Ki67 タンパクを同時検出することで、子宮頸部腺癌検出の精度を向上させることが可能かを評価します。

方法：子宮頸部細胞診検査の残余検体に対して、二重免疫染色を行います。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022 年 12 月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、細胞診・病理検体番号、細胞診報告書報告内容 等

試料：子宮頸部細胞診検査の残余検体

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 本間圭一郎

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

5. 研究組織

研究責任者：大阪国際がんセンター 消化器外科 大植 雅之

研究事務局：大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 本間圭一郎